

● 製品の特徴 (Feature)

- ☑ 耐久性: 105°C 3,000h (リップル重畳)
- ☑ 電圧: 400V_{dc} / 420V_{dc} / 450V_{dc}
- ☑ 静電容量: 240 μ F ~ 820 μ F
- ☑ サイズ: ϕ 30×35L ~ ϕ 35×59L
- ☑ KMTシリーズ(従来品)と比較して高リップル化

● 推奨用途 (Recommended Application)

- ☑ スイッチング電源 / 通信用電源
(入力平滑, PFC出力)
- ☑ 汎用インバータ (DCリンク)

● 製品体系 (Product Chart)

- ☑ KMS/KMT ⇒ KHJへの置き換えを推奨

*高リップル電流の系列 (基板自立形)

KMS

- 推奨シリーズ
- 2.22Arms/120Hz
(450V560 μ F, ϕ 35×50L)
- 105°C 3,000h

Since 2006.05

KMT

- 高リップル化
- 2.85Arms/120Hz
(450V560 μ F, ϕ 35×50L)
- 105°C 3,000h

Since 2012.08

NEW

KHJ

- 高リップル化!!
- 3.51Arms/120Hz
(450V550 μ F, ϕ 35×51L)
- 105°C 3,000h

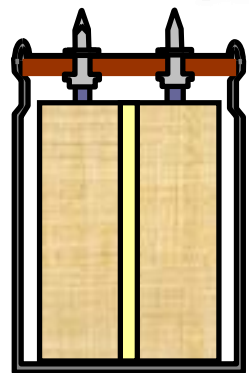


Since 2020.02



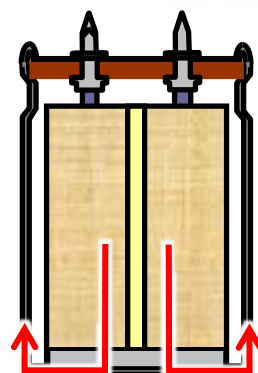
● 製品の利点 (Advantage)

従来構造



電解紙張り出し

放熱構造



陰極箔張り出し

- ☑ **構造:** 素子底面に陰極箔を張り出し
- ☑ **ケース:** 陰極箔とケースの接触による放熱効果

☑ KHJの2つの利点 (KMT比)



- ① **小形化** . . . リプル電流比較で小形化
- ② **高リップル化** . . . 発熱低減による長寿命化

従来品
KMT

【要素技術ポイント】

アルミ箔(+)

- ・ 低損失箔
(高リップル at 120Hz)

アルミ箔(-)

- ・ 箔張り出し構造
(放熱構造)

NEW
KHJ

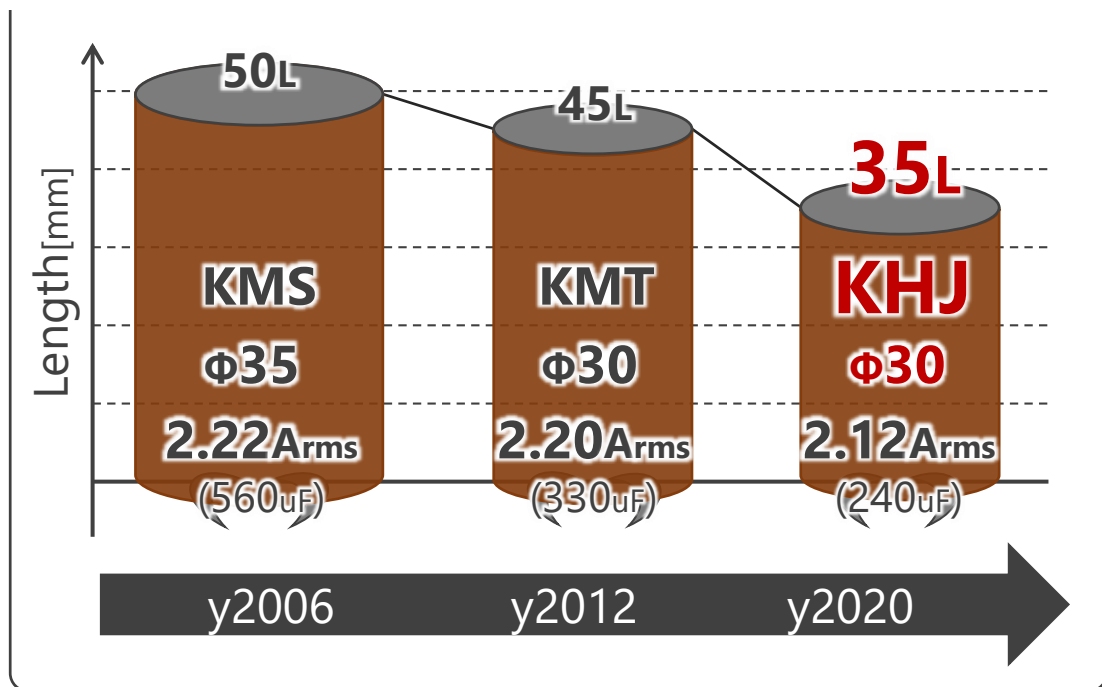
● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

➔ ① 小形化 . . . 「機器の小形化/低背/部品点数削減」

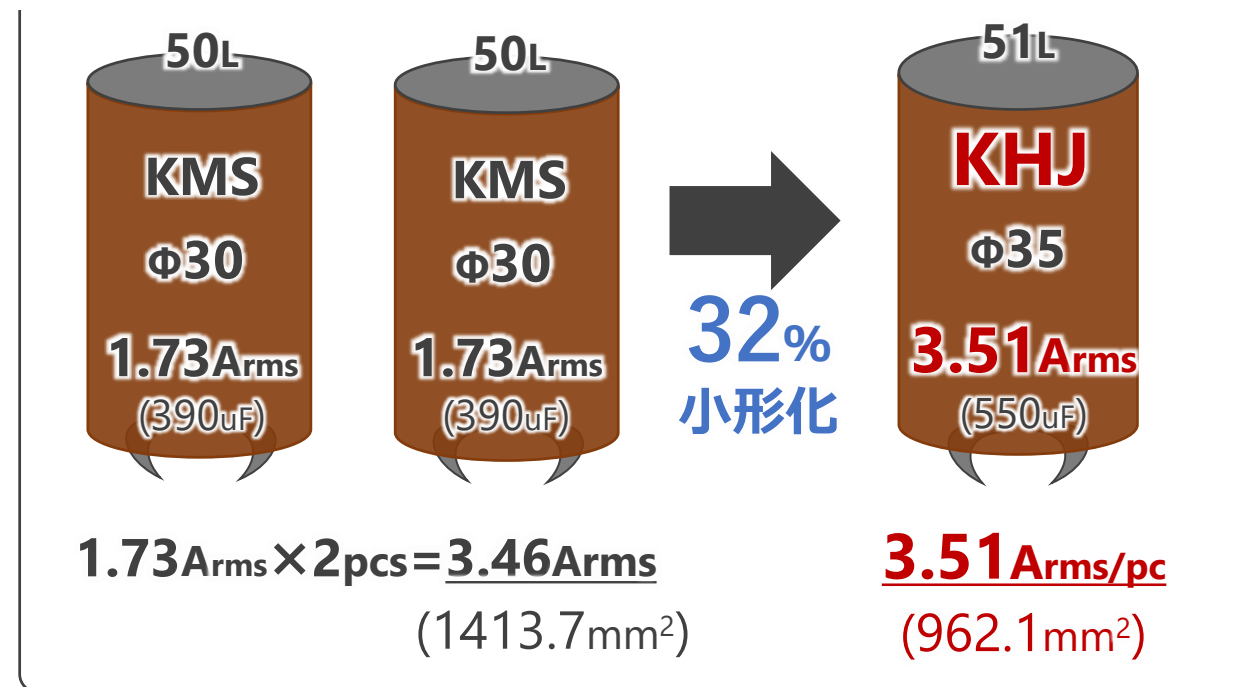
② 高リップル化 . . . 「機器の長寿命化」



☑ 小形化 (450v, リプル電流固定)



☑ 員数削減 (450v, リプル電流固定)



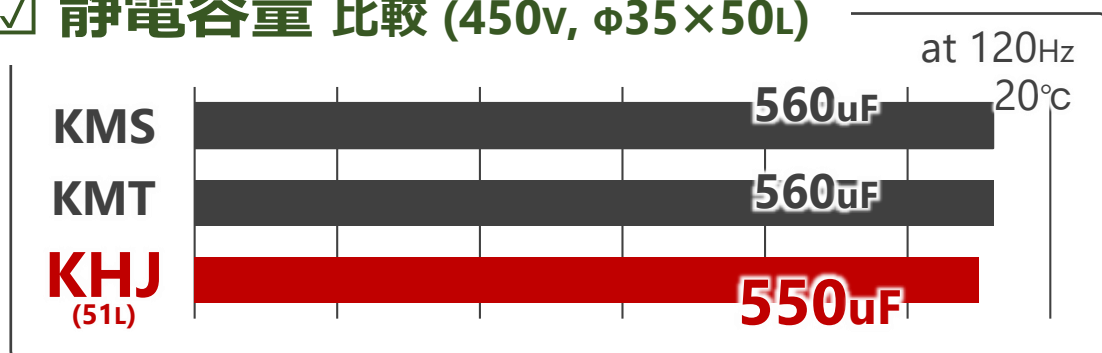
● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

① 小形化 . . . 「機器の小形化/低背/部品点数削減」

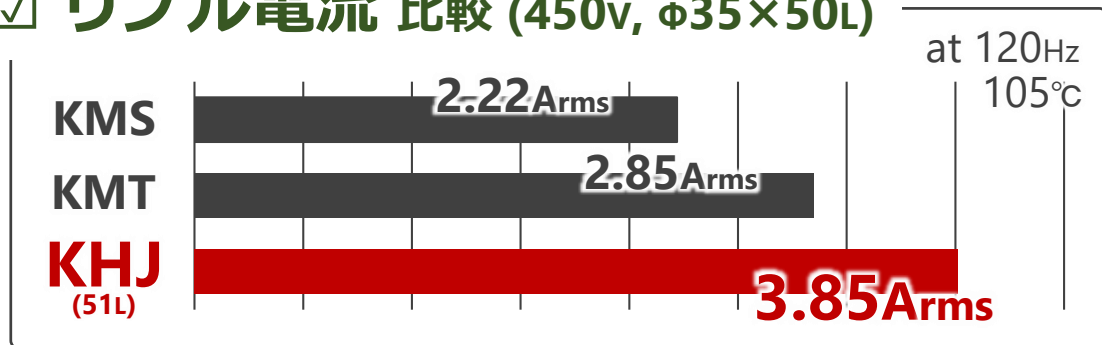
➡ ② 高リップル化 . . . 「機器の長寿命化」



☑ 静電容量 比較 (450V, φ35×50L)



☑ リプル電流 比較 (450V, φ35×50L)



☑ 推定寿命 比較 (450V, φ35×50L)

